

# できた！が増える片づけ教室

～子ども部屋から海をキレイに～

## 開催しました！



- 日時 令和元年7月27日（土）10：00～12：00
- 会場 香川県青年センター大会議室
- 講師 整理収納コーディネーター いずみ なみか 氏  
整理収納コーディネーター 小川 智恵 氏（講師アシスタント）

7月27日（土）、香川県青年センターにて、「できた！が増える片づけ教室」を開催し、21名が受講しました。

本講座は、お片づけという小さな気遣い、活動が海を守ることに繋がっていることを知り、日々の暮らしの中で環境について考え、様々な活動に取り組んでいただくことを目的としています。

初めに、片づけがうまくできないことで起こる暮らしの悪循環についてや、「やってみる！」という一つの行動から良いサイクルが生まれる話、整理整頓の手順やポイントを4階建てのビルに例えてわかりやすく解説していただきました。

整理整頓に役立つアイテムとして、家庭にある空き箱で誰でも簡単に作れる収納箱の紹介もありました。

「できた！」という成功体験により片づけの習慣が身につくお話があり、参加者は真剣に聞き入っていました。





次に、アシスタントとして参加していた香川大学の学生たちがグループに1人ずつ付いて「何のために片づけるのか」「部屋を片づけようと思ったきっかけ」など、テーマに沿って意見交換しました。

意見交換の後は、カードを使って必要なモノを選び取るためのワークが行われました。カードには、身近な文房具などの名前が書かれており、それぞれを「いる」「いらない」「迷う」「あげる」といった4つに分類しました。「捨てるもの」を選ぶのではなく、「必要なもの」を選ぶ考え方を身につける練習をしました。



日々の暮らしの中から「片づけ」を通して、モノとの関わりを考え、モノを大切にすることが環境保全につながることを学びました。受講者からは、「ワークショップもあり、どのように片づけするかイメージ出来ました。」、保護者からは、「子供が初めは参加に消極的でしたが来てみると楽しかった」等の声がありました。

最後にウミゴミラと記念撮影し、講座を終了しました。